

扶桑興産(宇多津町)

水処理プラントを設計施工

水処理プラントの設計、施工、維持管理を行う。合併浄化槽や産業排水処理施設を手掛け、水処理に関する豊富なノウハウと技術で水環境の保全に貢献する。

合併浄化槽は、スーパーやマンション、事業所などの雑排水を処理する。一般的な強化プラスチック製の浄化槽を据え付けるほか、大型槽を必要とする施設では鉄筋コンクリート(RC)製の処理施設を現場で施工する。大型施設の設計施工を行える数少ない地場企業。

産業排水処理施設は、食品業界向けを得意とし、冷凍食品や総菜メーカーの施設を数多く受注。排出される工場排水の状態に応じて最適な処理方法を提案する。

下水道の普及や新規事業所進

出の減少に伴って合併浄化槽の売上比率は低下しており、既設の産業排水処理施設の改良やメンテナンスに力を入れている。



■ DATA

- ▷本社 宇多津町浜八番丁
- ▷設立 1972年5月
- ▷資本金 3千万円
- ▷従業員数 26人
- ▷売上高 4億600万円(2011年3月期)
- ▷経常利益 800万円(同)
- ▷社長 萩原祥平